

2007年1月6日

2007年度 関東学生陶芸連盟第1回総会議事録

本日の議題

今年度の執行部

(敬称略)

委員長	須関 温子	(千葉工業大学)
副委員長	竹下 奈穂	(中央大学)
会計	関根 綾子	(学習院大学)
渉外	小野寺 彩子	(学習院大学)
	柿沼 直子	(中央大学)
書記	山田 恭平	(千葉工業大学)

各校近況報告

前回の総会から期間は短かったんですが、各校の近況を報告しました。

・ 千葉工業大学

年末から年始にかけて、近況の変化はありませんでした。

・ 学習院大学

長野さんと滝沢さんが学陶補になりました。

・ 中央大学

青木くんと青木君と丸山くんが学陶補のなりました。後、年始に凧揚げやたこ焼きをしました

今年度の目標、活動方針

- ・今年度の目標、活動方針について話し合いました。
- ・無理のないように予定をたてやり遂げる。
- ・連盟の各大学の部員全体で活動を行っていく。
- ・学陶合宿を前回よりよりよいものにする。
- ・各校の技術を吸収して、自分なりに吸収したことを活かしていく。
- ・学陶展を成功させる。

などの意見がでました。その中で今回のキャッチフレーズが「前進」にきました。この「前進」には、上記の目標達成にあたっていろいろ問題を乗り越え、最終的に目

標を達成しようという思いがこめられています。

今年度会計予算

会計担当が今年度会計予算案を報告しました。

収入	
前年度繰越金	145,631
会費	60,000
合計	205,631

支出	
学陶展会場費	57,000
学陶展諸経費	4,000
交流費	5,000
次期繰越金	139,631
合計	205,631

学陶展諸経費内訳	・印刷費（ポスター・アンケート）	1,700
	・写真代（デジカメ）	1,000
	・内装費	500
	・雑費（茶等）	800

交流会について

今年度の交流会の時期・回数・ホスト校・内容について話し合いました。

合宿について

開催地：栃木益子 宿泊先：古木
日時：平成19年 8月8～10日
予定：総会・合同作陶
を予定しています。

学陶展（展示会場）について

学陶展の会場候補がいろいろでたので、2月11日に下見に行くことになりました。

学陶補係り決め

機関紙係と記録係の内容を説明し、学陶補の係りを決めました。

次回総会の日時及び議題

次回総会：2007年2月19日 13:00～
学習院大学にて

[議題]

- ・ 各校近況報告
- ・ 交流会について
- ・ 学陶展展示会場について
- ・ 学陶展テーマについて
- ・ 機関紙について
- ・ 次回総会の日程及び議題の確認